

## 教育研究部

部長：真鍋

副部長：香川

### (1) 今年度の目標

- ① 教科・TPや学校行事でより教育効果が得られるように、図書館利用の促進を図る。
- ② 学級文庫の充実を図る。
- ③ 情報・視聴覚機器を充実させる。
- ④ 異文化への興味・関心を高めたり、環境に対する意識の高揚を図る。

### (2) 主な取り組みの計画

- ① 『図書館だより』を発行すると共に、館内のレイアウトを工夫する。
- ② 学級文庫の本を読書週間に合わせて購入する。
- ③ 教員の要望を聞き、購入物品の調整をする。
- ④ 県内在住の外国人やALTを講師に迎えての『国際交流会』や、『環境ホームルーム』を実施する。

### (3) 成果

- ① 『図書館だより』発行・教材・TPレポート作成のため図書館利用が増加
- ② 学級文庫の本を9月の読書週間の前に購入（全学年・補習科で総計320冊）。
- ③ 英語教育用にインターネットテレビを購入して活用している。
- ④ ブラウン管テレビが古くなって異音がしていたので、液晶大型モニターに交換
- ⑤ 『環境教育』HRではデポジットの内容が触れられており、生徒の興味を引いていた。

教員の作業・指示項目が示されており、やりやすかった。

### (4) 課題と次年度以降の改善策

- ① 図書館が新校舎へ移転するため新しい運用に向けて準備が必要
- ② 図書献策システムの導入（H27年度末までに完了）に向けての具体的な行動（人員の確保）が必要。
- ③ ソフトが高画質になり古い低解像度のモニターをアナログからデジタルの高画質モニターに取り替えていきたい。
- ④ ブルーレイのプレイヤーから2014年1月よりアナログ出力がなくなるため、新規のブルーレイの購入にあたっては旧式のテレビに接続が困難になる。
- ⑤ 『環境教育』のDVDが多少古いので更新する必要があるが、良質な映像資料が見つか

りにくい。